



## 後期人権教育月間

11月は後期人権教育月間でした。

1年生は「公平で誰もが過ごしやすい社会に～障がい者理解」をパラリンピックやパラスポーツの体験から学習しました。2年生は「部落差別について歴史から本当のことを知る」ということで江戸時代以前のことから学び、今どうしたらいいのかを考えました。3年生も「部落差別」について考え、さらに3年間の人権学習のまとめをしました。人権教育月間の始まりには、校長講話や、人権講演会もありました。

「誰か」のことじゃない。



人権週間  
12月4日～10日

### 「正しい判断力を！」 11月1日の校長講話より

11月は、いじめや差別、そして生活のしづらさを感じている人の気持ちについて学び、私たちがどう行動するべきか考える月です。社会には、さまざまな立場の人がいることを知り、お互いを尊重する大切さを学びましょう。まず、「差別はいけない」「いじめは悪いこと」ということは、皆さんもよくわかっていると思います。ただ、「いけないからやらない」ではなく、なぜいけないのか、どうして避けるべきなのかを考え、自分の行動を見直すことが大事です。いじめは、単に加害者と被害者だけの問題ではなく、「傍観者」と呼ばれる見て見ぬふりをする人も関わっています。何もしないまま放っておくと、いじめはより深刻なものになり、被害者はさらに傷ついてしまいます。もし目の前でいじめが起きているのを見かけたら、見て見ぬふりをせず、大人に相談する勇気を持ってください。

世界の他の国々では、いじめが犯罪として厳しく取り扱われることもあります。例えば、フランスではいじめが発覚すると、警察が動き、加害者に罰が科されます。また、アメリカや韓国でも、いじめをした生徒に厳しい処分がされる場合があります。多くの国で、いじめによる深刻な被害を防ぐため、強力な対策が取られはじめています。繰り返しますが、いじめは犯罪にもなり得ます。加害者はその行為を忘れても、被害者が受けた心の傷は一生残ることもあります。いじめで生じた心の傷は、見えなくても、その人の人生に大きな影響を与え続けるのです。

いじめや差別を防ぐためには、正しい判断力が必要です。日々の小さな判断、『この言葉を言っても大丈夫かな？』『この行動を相手はどう感じるかな？』という判断を自分の中で何度も行うことが、間違った判断をしないよう自分を鍛えていくことにつながります。さらに、正しい判断力が重要なのは、いじめや差別に限りません。話は飛躍しますが、例えば、震災の混乱時に盗みに入ったり、違法なアルバイトに手を出したりする人たちがいます。こうした判断の足りない行動も、自分や他人に大きな傷を残します。自分の行動がどう影響するかを冷静に考え、正しい判断をする力が必要です。いじめや差別を防ぐために最も大切なのは、隣にいる人の痛みを知ることだと思います。自分のことだけでなく、隣の人が何を感じているのか、どう傷ついているのかを考え判断し、思いやりをもつことがいじめや差別をなくす第一歩です。

最後に、お願いします。いじめや差別を見たとき、見て見ぬふりをしないでください。助けが必要な人に手を差し伸べる勇気を持ちましょう。そして、隣の人の痛みに気づき、正しい判断力を身につけてください。皆さん一人ひとりが、未来をより良いものにする力をもっています。それを忘れず、行動に移していきましょう。

### 人権講演会

「多様性ってなんだろう？～LGBTQの視点から考えてみよう」ということで、いしだゆずさんからお話を聞きました。



#### 生徒の感想より

○人権についてはあまり深く考えたこともなかったけど、今回実際に経験した話を聞いて一人一人が違う人間で感じることもそれぞれ違って、けしてそれは悪いことではなく、当たり前のことなんじゃないかなと思いました。また、それを認め合っていけるような社会にするため、私自身もいろんな人と関わり話していきたいです。  
○改めて LGBTQ について考えることができました。人は性別にとらわれなくてよく、自分は自分のままでいいということを知ることができました。だけど自分は自分でも、人から見た自分は悪く見られることもありすごく難しい問題だと感じました。だからこそしっかり向き合っていかなければいけないと感じ、これから学校を動かしていく立場としてみんなにジェンダーについて知ってもらったり、自分と向き合っていったりすることも大切だと感じました。また学校での男女で分ける活動などもなくして誰もが気持ちよく過ごせる場所にしていきたいです。

人権学習月間のまとめとして人権集会を行いました。そこで校長先生より最後に、星野富弘さんの「花(つわぶき)」が紹介され、生徒達に向けて「みなさん一人一人の個性は花のように美しい 自分らしさを大切に、他の人も尊重しよう 互いを輝かせる学校を作ろう」と話をされました。これで人権学習月間は終わりますが、これからもお互いを大切に安心して学校生活を送ることができる中学校にしていきたいです。

## 2年生認知症サポーター講座

青木村地域包括支援センターの方からの紹介で2年生は「社会福祉法人恵仁福祉協会アザレアンさなだ」の方による認知症サポーター養成講座を行いました。

生徒の感想より

○今回の講座を受けて認知症の当事者の気持ちや対応の仕方を学べた。青木村は高齢者が多く認知症の方に出会う機会もあると思うので、今回教えていただいたことを思い出し優しく接していけたらいいと思った。

## 1年関東甲信越放送・視聴覚教育研究大会 EXILE レクチャーダンス発表・交流会に参加しました。

1年生がサントミュージゼでダンス発表をしました。その日のニュースにも出ていました。楽しそうなダンスで、とてもよかったと見ていた人から言っていました。

生徒の感想より

○今までやってきた成果を発揮しながら楽しくダンスができたので良かったです。

○会場の人たちが手拍子を打ってくれたので、全力でダンスをすることができたので良かったです



## 11月7日（木）には防災講座が行われました。

どの講座でも、多くの方からいろいろなことを学びました。素敵な姿をたくさん見る事ができました。ご協力ありがとうございました。

心肺蘇生法・AED講座



障がい者支援講座



応急処置講座



初期消火・水防講座



災害知恵袋講座



生徒の感想より

・災害が起きたときの知恵やけがをしたときの応急処置の仕方を学べてよかった。  
・初期消火の体験をしました。本当に火災が起きたときには多分パニックになってしまうと言うのを消防団の方から聞いて本当にそうだろうなって思いました。教えてくれた消防団の人がとても親切でわかりやすかったし、楽しかったです。

### 新人戦の結果報告

★女子バレー部 予選リーグブロック内4位で予選敗退でした。負けてしまいましたが、最後まで粘り強く戦い抜くことができました。目標を達成できず悔しい結果となりましたが、そのことをバネにしてこれからも頑張ります。

★男子バレー部 決勝リーグまで進み、東信大会 8 位となりました。塩田中との合同チームでの大会参加となりました。声を掛け合い、切磋琢磨してこれからも頑張ります。

## ◇◇◇◇◇12月の予定◇◇◇◇◇

3日（火）ATタイムまとめ

10日（火）薬物乱用防止教室

9日（月）～13日（金）保護者懇談会

10日（火）3年議会訪問

13日（金）学校集金振替日

19日（木）生徒総会

20日（金）生徒会引継会

27日（金）2学期終業式・賞状伝達式

～12月5日（金）まで能登半島豪雨災害被災者支援のためのアルミ缶回収を行っています。ご協力をお願いします。

